

学年	J3	コース	ISC/MSTC
教科	外国語	科目名	英語 Standard
授業数	6		

◆ 学習目標

3	与えられた課題だけでなく、興味を持って知識や技能を自ら習得できる。	探究活動で、英語をコミュニケーションのツールとして使用できる。	Global Citizenの一員として、様々な相手とコミュニケーションを取ることができる。
2	学習した文法や語彙の知識を実際の使用場面で活用することができる。	自らの意見や考えをデータに基づいて論理的に表現することができる。	文化の違いによって生じる問題に自ら解決しようとする姿勢をもっている。
1	教科書や教材の内容を正しく理解することができる。	論理的に表現する方法を分析して理解することができる。	異文化に触れた時に、理解しようとする姿勢をもっている。
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆重視したいコンピテンシー

異文化理解	コミュニケーション
-------	-----------

◆教材

書 名	出版社
New Treasure Stage 2 English Search 2, 3 English Discovery 3 ライティングメソッド 速読英単語 中学編、必修編 Metro Student Book & Workbook 2	Z会出版 教育開発出版 教育開発出版 啓林館 Z会出版 Oxford University Press

◆評価材料

項 目
定期テスト
単語・文法テスト、スピーキングテスト
授業課題等提出物、英語ノート

◆授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	New Treasure Stage 2 L9: 前置修飾と後置修飾、分詞の形容詞用法 Further Reading L10: 関係代名詞 L11: 不定詞
2	New Treasure Stage 2 ・ English Search 3 関係副詞 過去完了 L12: 間接疑問、付加疑問、仮定法 接続詞の復習、分詞構文
3	English Search 3 (S1への準備) 基本時制 完了形 助動詞

主な活動

ライティング、リーディング、レシテーション、ボキャブラリービルディング、多読、PBL

Grade	J3	Course	ISC/MSTC
Subject category	外国語	Subject Name	英語 Intermediate
Lesson/wk	6		

◆ Learning Goals

3	Students can recognize in-class materials that are out of context.	Students can recognize and apply different sets of materials and talk about their original ideas or thoughts.	Students can combine in-class content with original ideas to express ideas and opinions.
2	Students can recognize new grammar points independently.	Students can apply new skills and learned material to solve a problem independently	Students can reproduce grammar and ideas from the classroom in their own words.
1	Students can recognize new words and key points taught in class.	Students can use new words and grammar points in a controlled setting.	Students can express their ideas using a select grammar point or group of words.
	Knowledge ・ Skills	Application ・ Practice	Critical Thinking /Creation

◆ Focused Competencies

Productivity	Communication
--------------	---------------

◆ Course Materials

Textbook / Workbook	Publisher
Grammar Explorer 2	National Geographic/Cengage

◆ Evaluation/Assessment Method

Elements
Grammar
Vocabulary
Reading Analysis

◆ Yearly Schedule

Term	Main Topics (Units)	
1	Unit 10: Gerunds; Infinitives Unit 11: Relative Clauses Unit 12: Modals: Part 1	Informative Essay Writing Skills Speech Contest
2	Unit 12: Modals: Part 1 cont. Unit 13: Modals: Part 2 Unit 14: Verbs	Speech Contest Fantastic Mr. Fox
3	Unit 15: Passive Voice and Participial Adjectives Unit 16: Noun Clauses and Reported Speech	They Called Us Enemy

Main Activities

Mini-tests, exams, homework, projects, reading analysis

grade	J3	course	ISC/MSTC
subject category	外国語	subject name	英語 Advanced
lesson/wk	6		

◆ Learning Goals

3	Recognize literary devices while reading a text.	Recognize a pattern that might be a literary device I don't know yet.	Respond critically to texts I read based on my understanding of literary devices.
2	Recall definitions of literary devices when prompted.	Categorize language in a text according to a definition.	Write a text that includes literary devices.
1	Understand definitions of literary devices.	Recall which kinds of devices are common in a type of text.	Make predictions about the kinds of literary devices I might see in a text.
	Knowledge ・ Skills	Application ・ Practice	Critical Thinking /Creation

◆ Focused Competencies

Engage in discussion and debate with peers in order to enhance one's own communication skills and understanding of various content.	Communication
Interpret literature and myths to arrive at an understanding of how other cultures have viewed the world and how their beliefs continue to impact the world today.	Intercultural Understanding
Collaborate with peers to work towards achieving a goal and creating a product that applies various content to real-world challenges.	Co-Creation

◆ Course Materials

Textbook / Workbook	Publisher
Great Writing 3 The Epic of Gilgamesh Greek Mythology The Odyssey The Bible (Old and New Testament)	National Geographic/Cengage Landmark Booksellers Black Dog & Leventhal WW Norton & Company Hendrickson Bibles

◆ Evaluation/Assessment Method

Elements	
Formative and Summative Assessments (multiple choice, long response quizzes, etc.)	Academic Writing
Original Media Projects	Research
Class participation, Assignments	Presentation Skills

◆ Yearly Schedule

Term	Main Topics (Units)	
1	<u>Literature</u> 1A: The Epic of Gilgamesh 1B: Greek Mythology	<u>Skills</u> Unit 1: Exploring the Essay Unit 2: Cause-Effect Essays Speech Contest Writing
2	2A: The Odyssey 2B: The Old Testament	Speech Contest Presentations Unit 3: Comparison Essays Unit 4: Argument Essays
3	3: The New Testament	Unit 5: Problem-Solution Essays Unit 6: Reaction Essays and Exam Questions

Main Activities	
Reading, Discussions, Formative Assessments, Assignments based on reading and themes, Term projects	Weekly writing, mini-tests, projects, speeches

学年	中学3年	コース	ISC/MSTC
教科	国語	科目名	国語表現
授業数	3時間/週		

◆ 学習目標

3	<ul style="list-style-type: none"> ・テキストに書かれていない背景について理解できる。 ・テキストが書かれた背景や文脈について自分で調べることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマになっていることについて、何が論点になっているかを理解し、自分の意見を言語化したうえで、他者の意見を踏まえて、深化させることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマとなっていることについて、他のテーマや分野へと発展させて思考を広げることができる。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・テキストに書かれていることを正確に理解できる。 ・分からない言葉について、自分で調べることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマになっていることについて、何が論点になっているかを理解し、自分の意見を言語化できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマとなっていることについて、新たな論点を提示したうえで、自分なりの意見を表明することができる。
1	<ul style="list-style-type: none"> ・テキストに書かれていることを理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマとなっていることについて、何が論点になっているかを理解し、自分で考えられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマとなっていることについて、新たな論点を提示することができる。
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆重視したいコンピテンシー

異文化理解	探究心
-------	-----

◆教材

書 名	出版社
『8がけ社会』	朝日新聞出版

『「科学的思考」のレッスン』	NHK出版
『バースデイ・ガール』	教育出版
「青が消える」	講談社

◆評価材料

項 目
提出物・成果物
発表(個人・グループ)
テスト(定期試験・漢字テスト)

◆授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	「なぜ自分が撮ってしまったのか」津波を生中継した元NHKカメラマンの葛藤 映画『この世界の片隅に』 朝日新聞取材班『8がけ社会』
2	科学を哲学する 生成AIの問題を考える SF小説読解
3	小説読解 (村上春樹、小川洋子、森鷗外)

主な活動
読解・調べ学習・グループワーク・個人ワーク・制作・発表など

学年	中学3年	コース	ISC/MSTC
教科	国語	科目名	国語演習
授業数	2時間/週		

◆ 学習目標

3	・秀歌・名場面・故事成語などを臨機応変に引用できる。 ・ジャンルや時代ごとの特色について説明することができる。		
2	・語彙力・文法力に基づいて、初読の作品を読む。 ・ジャンル・成立年代に沿って作品を整理できる。	・レトリックによる表現効果を主体的に味わえる。 ・作品のテーマや問題点に対し、推論できる。	
1	・歴史的仮名遣いや古語を知る。 ・基本となる文法・句法を知る。	・仮名遣いや古語、文法事項の背景や変遷を知る。 ・時代ごとの世相と作品の影響関係を知る。	・正確な品詞分解や書き下しができる。 ・作品を一読して、特色や問題点を発見できる。
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆ 重視したいコンピテンシー

異文化理解	探究心
-------	-----

◆ 教材

書 名	出版社
文章で理解する助動詞マスターワーク 重要古文単語315 基本セミナー漢文入門	数研出版 桐原書店 浜島書店

◆ 評価材料

項 目
定期試験
単語テスト/文法テスト
個人探究/グループ発表

◆ 授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	説話/日記 ・古典文法助動詞の習熟 ・現代との生活文化比較
2	歌物語/物語 ・古典文法助動詞の習熟 ・和歌の修辞法の習熟 ・和歌の創作
3	漢文/漢詩 ・漢文訓読の基礎固め ・漢文句法の習熟 ・漢詩の創作

主な活動
・個人探究 ・創作課題 ・グループ発表

学年	中3	コース	ISC/MSTC
教科	数学	科目名	数学
授業数	5		

◆ 学習目標

3	・目的に応じた数学的な表現・処理をすることができる。	・自分の考えを、数式や文章を活用して正しく簡潔に表現することができる。	・自分の考えを他者に論理的に伝え、表現できる。 ・他者の考えを聞き、分析・評価できる。
2	・文章を、式やグラフ、図形などで適切に表現することができる。	・状況に応じた推論の方法を正しく選択し、結論に至る家庭を論理的に説明できる。 ・融合問題や思考力問題への探究 ・複数の解法を考える。	・具体的な事象に潜む数学的な関係や法則を一般化できる。
1	・基本的な計算技能を身につける。 ・定義、定理、公式を利用して課題を解決することができる。	・問題に即した定理や公式を正しく利用できる。 ・証明の技法を身につける。	・具体的な事象に潜む数学的な関係や法則を発見できる。
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆ 重視したいコンピテンシー

探究心	問題解決能力
-----	--------

◆ 教材

書 名	出版社
深進数学 I	啓林館
アドバンスα 数学 I +A	啓林館

◆ 評価材料

項 目
定期試験
確認テスト
課題

◆ 授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	数 I 数と式(多項式・実数・1次不等式) 数 I 2次関数(関数とグラフ・2次関数の最大・最小・2次関数と方程式・不等式)
2	数1 集合と命題 数1 図形と計量(鋭角の三角比・三角比の拡張・正弦定理と余弦定理・図形の計量)
3	PBL(データの分析・標本調査・確率など) 高校に向けた総復習

主な活動
グループワーク、プリント学習、確認テスト

学年	中3	コース	ISC/MSTC
教科	理科	科目名	理科
授業数	週4時間		

◆学習目標

3	・観察し、正しく分類同定することができる。 ・様々な法則や現象を自分の言葉で説明できる。	・目的にあった実験を設計できる。	
2	・観察し、正しく記録表現ができる。	・実験結果や現象の原因を説明できる。 ・既知の学びと関連付け、整理することが出来る。 ・異なる現象の関係を理解できる。	・疑問に対し、根拠のある仮説を立てることができる。また検証法を示すことができる。 ・仮説や結果について矛盾を見つけ議論できる。
1	・各単元の基礎的事項を知識として習得できる。 ・実験器具を正しく使うことができる。	・共通点や相違点から、それぞれの特徴について考えることが出来る。 ・現象について調べ分析することができる。	・現象や事象から疑問を見つけ言葉にできる。 ・自分の意見と異なる予想や仮説について、疑問を見つけ質問できる。
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆重視したいコンピテンシー

探究心	共創
課題解決力	

◆教材

書 名	出版社
中学の化学・中学の生物・中学の物理・中学の地学	教育開発出版

◆評価材料

項 目
小テスト
アセスメントおよびリフレクション
探究成果物

◆授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	力がはたらく運動 力がはたらかない運動 仕事と仕事率 天気の変化
2	気体の性質 酸アルカリ 天体
3	電磁気 惑星や衛星の動き

主な活動
調べ学習、ポスター作成、実験、ピア評価、問いづくり、探究活動、リフレクション

学年	中学3年	コース	ISC/MSTC
教科	社会	科目名	公民
授業数	4時間/週		

◆学習目標

3		複数の事象との共通点、相違点を説明することができる。	未来に起こりえる問題を想定し、その問題を未然に防ぐための手段や解決策を考えることができる。
2	①重要な公民的用語の説明ができる。 ②単元内容を理解できる。	社会事象に対応する仕組みやその効果の結果を説明できる。	現代の課題を解決するための方法を考えることができる。
1	問いに対し、公民的な用語を的確に答えることができる。	①判例や制度の内容を読み取り、内容や特徴を説明できる。 ②社会状況の関連性に気付ける	現代社会の諸問題と政治の関連性に気付くことができる。
	知識・技能	応用・実践	批判・創造

◆重視したいコンピテンシー

探求心	問題解決能力
-----	--------

◆教材

書 名	出版社
「新しい社会 公民」	東京書籍
「最新 政治経済資料集」	第一学習社
オリジナルプリント	

◆評価材料

項 目
定期考査・小テスト
授業内課題の取組み
授業外課題・レポート

◆授業スケジュール

学期	主なトピック(単元)
1	政治の機能・成立 国家の在り方 立法権・行政権・司法権 平和主義 選挙制度 地方自治
2	法の機能・成立 社会契約説 日本国憲法の成立 平等権・自由権 社会権・新しい人権
3	消費生活と市場経済 生産と労働

主な活動
講義・グループワーク・ディベート・発表